

# Tsuji Kunio : autour de l'écrivain, les êtres et les choses

生誕100年展

[Part 2]

## Re:辻邦生

——作家をめぐる人<sup>モノ</sup>と世界



昭和47年(1972)撮影・立花 義臣

令和8年(2026)

6月23日[火]—8月1日[土]

開館時間 | 10:00~17:00(入館は16:30まで) 入館無料 休館日 | 日曜日・祝日

ギャラリートーク | 日時:第1回 7月11日(土) / 第2回 7月25日(土) 各回14:00~(約30分)

会場:学習院ミュージアム特別展示室 お申込み不要

主催 | 学習院大学史料館(霞会館記念 学習院ミュージアム) / 協力 | 辻邦生生誕100年記念事業組織委員会

展示協力 | 株式会社 curioswitch、くんカンパニー、河原美紀、塚本薫



# Re:辻邦生

— 作家をめぐる人と世界

作家の文学は、ひとりの内面からだけ生まれるものではありません。人との出会い、場所の記憶、芸術との交流など、さまざまな経験が重なり合うなかで、その世界はかたちづくられていきます。

本展ではこうした人びとの交流と場所の記憶を手がかりに、資料を通して辻邦生の文学世界を多角的にご紹介します。

## 辻邦生の歩みと文化的背景

1960年代から90年代にかけて活躍した作家・辻邦生(1925-1999)は、端正な文体と壮大な構想による歴史小説で知られ、今なお多くの読者に読み継がれています。その文学は小説の枠にとどまらず、美術や建築、音楽など多様な文化と響き合いながら育まれました。

## 学習院での教鞭と創作

辻は学習院大学文学部フランス文学科において35年にわたり教鞭を執り、学生や研究者との交流のなかで教育と創作の双方に力を注ぎました。本展では、学習院での講義やネットワークに目を向けるとともに、学習院での出会いをきっかけに生まれた長篇小説『樹の声 海の声』に焦点を当てます。

## 日記・創作資料から辿る思索の軌跡

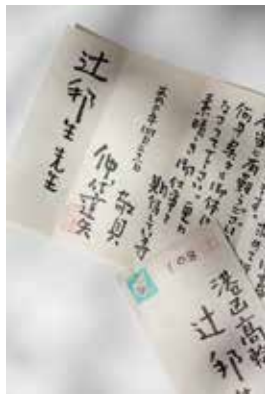
生涯にわたり書き続けられた100冊の日記『JOURNAL』をはじめ、創作メモや書簡、旧蔵書、愛用品などを通して、作家の日常と思索の現場に触れることができます。そこには、思考の断片や、『安土往還記』『嵯峨野明月記』などの作品の構想が刻まれています。

## 同時代の知識人との交流

パリ留学以来私淑した哲学者の森有正、日本文学研究者の دونالد・キーン、戦後の演劇・映画界を牽引した俳優の仲代達矢、作家の宇野千代や加賀乙彦、北杜夫ら同時代の知識人との交流は、文学の枠を越えて広がる創作の糧となり、辻の思索を豊かにしました。

## 創造的な環境と芸術的協働

建築家の磯崎新、彫刻家の宮脇愛子夫妻との親交は、辻を語るうえで欠かせません。磯崎の設計による軽井沢山荘では、文学と芸術をめぐる対話が重ねられました。本展では、軽井沢山荘をはじめ、東京・高輪の住まいに関する資料を通して、作家を取り巻く創造的環境の一端をご紹介します。また、銅版画家の山本容子、画家の小泉淳作、柴田賢治郎、福本章、和田亜紀らとの交友や、妻で美術史家の佐保子と交換したイラスト入り手紙“MANGUA”も展示します。日常の出来事や思いを絵と言葉でやり取りした手紙からは、作家の親密で温かな一面が感じられます。さらに、入院中の辻夫妻に向けて、編集者の井上明久と画家の藪野健が毎日のように送り続けた絵手紙も紹介します。



1 | 2 | 3 | 4

1. イタリアにて妻・佐保子と/昭和55年(1980)
2. 辻が自ら買った“クマちゃん”/平成2年(1990)頃
3. 俳優の仲代達矢からの書簡/平成4年(1992)
4. ドナルド・キーンから贈られたマリアン・アンダーソンによるブラムス「アルト・ラブソディ」のレコードと書簡/平成元年(1989)

Events

## 関連イベント

第102回ミュージアム講座

「ことばと響きあう〈美〉と〈音〉」

6月27日[土]

13:00~16:45(開場12:30)

会場:学習院創立百周年記念会館 正堂  
※申込不要 入場無料

第1部 講演「辻邦生と美術」 13:00~14:20(予定)

講師:青柳 正規氏

(東京大学名誉教授、多摩美術大学理事長、元文化庁長官)

高橋 裕子氏

(美術史家、学習院大学名誉教授、辻邦生生誕100年記念事業組織委員会副委員長)

第2部 演奏「辻邦生と音楽」 14:40~16:45(予定)

解説:中条 省平氏

(フランス文学者、学習院大学名誉教授、辻邦生生誕100年記念事業組織委員会委員長)

演奏:笹沼 樹氏

(チェリスト、学習院大学文学部卒)

入江 一雄氏

(ピアニスト)



次回展覧会

ようこそ!華麗なる宮中晩餐会の世界へ

令和8年(2026)9月26日(土)~11月21日(土)

主催:霞会館記念学習院ミュージアム 協賛:一般社団法人 霞会館

KASUMI KAIKAN MEMORIAL

GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 TEL.03-5992-1173(直)



○JR山手線「目白」駅下車徒歩1分+学習院大学西門より徒歩4分

○東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅下車徒歩6分 + 学習院大学正門より徒歩1分

○都電荒川線「学習院下」、「鬼子母神前」駅も利用可

